上手な使い方

メンテナンス
保管・洗浄・消毒など

copyright NPO福祉用具ネット2014

ヒューマニーの管理
日常保管や浸漬して洗浄する場合にも活用できるもの

夜間のみ使用の場合など、日中のタンクの一時的な保管やつけおき洗浄（消毒）の場合に、蓋付のケースが便利です。

◆蓋付きのプラスチックケース（衣装ケース）の活用

◆保管例付属品やメンテナンス品の収納に便利！

タンクやチューブなどのつけ置き洗いにも利用できます。

《浸して消毒が可能なもの》

●尿タンク　●吸引チューブ　●チューブホルダー

●水抜きタンク　●吸気チューブ　●排気チューブ

※　詳しくは本体の取扱説明書を参照

copyright NPO福祉用具ネット2014

毎日のお手入れ方法
【パッドを取り外した時、又は一日一回は必ず行う必要があります。】

① 先ずは少しでもタンク内に溜まっている尿をトイレに捨てて、すすぎ洗いをして下さい。
少しくらいだからと尿を残したままでチューブの洗浄を行うと臭いなどの原因になります。

② 水又はぬるま湯を500ml以上準備してチューブ内を洗浄して下さい。できれば、800mlくらいの水で毎日洗浄しておくと良いです。但し、800ml以上になるとタンク交換のアラームが鳴ります。
（洗浄用として、ペットボトルの大瓶の空き容器を準備しておくと良い。）
洗浄後、タンク内に溜まった汚水を廃棄して下さい。
もう一度、きれいにタンクとふたを洗ってください。

③ 左の図のように、本体のふたの裏側と尿タンクの上部の汚れを綿棒やティッシュでふきとります。

＊最後に、本体やチューブなどの外側や周辺に尿が付着していると尿臭の原因になりますのできれいにふき取って下さい。

copyright NPO福祉用具ネット2014

タンクの洗浄

◆タンク洗浄用ブラシ　100円（100円ショップで購入可）

copyright NPO福祉用具ネット2014

１か月に一度のお手入れ方法　（尿石を取り除くために）

チューブやタンクの底が白くなり、尿石が付着しかけたら早めに行ってください。

5%クエン酸溶液を以下の手順で作ってください。尿石がたくさんついてしまった場合は洗い流すだけでなく、1時間以上、チューブ類を分解して浸してください。尿石が付きやすい方の場合は1～2週間に一度の間隔で早めに対応することが大切です。

クエン酸200g　105円程度（100円ショップで入手可能）

◆定期的に手動による吸引でチューブを洗浄すると汚れを防ぐことができます。

一回量の目安は200ml程度です。

頑固な尿石の付着は6時間～8時間くらい浸しておくと尿石が除去されやすい。尿の通る管内を分解して汚れを落とす必要があります。

その場合、取り外したチューブ全体が浸る大きな容器（バケツなど）が必要。

塩素系（ハイター・ブリーチなど）と混ぜると危険

局方クエン酸　清掃用クエン酸

※局方のクエン酸は高価ですので掃除用をお勧めします

ドラックストアでも　360グラム　248円程度であります。

◆クエン酸溶液の作り方

キャップ一杯が約5g（少し多目に入れてください。）。

500mlのペットボトルには約5杯強入れて水と混ぜてください。

《注意》塩素系と混ぜると危険です

copyright　NPO福祉用具ネット2014

タンクやチューブの浸漬消毒。ハイターの希釈液に浸して消毒する方法

2リットルのペットボトルをこのように片面をくり抜いて、ハイターの希釈液を作り、吸引チューブを浸漬しておくと良い。15分から30分程度浸した後、水で洗ってください。（専用の容器でカテーテルが浸すことができれば何でも良い。例　バケツなど）

赤印の部分まで入れるとふたのフィルター部分まで浸るので、ふたをして15分から30分間浸した状態にして、その後、容器とふたを水で洗浄して下さい。
毎日、このようにすると嫌な尿臭は殆どなくなります。

ハイターが嫌な方はミルトンでも良いです。

copyright　NPO福祉用具ネット2014

一週間に一度のお手入れ方法　（除菌のために）
実施の曜日を決めましょう。あなたは何曜日が都合が良いですか？
ミルトン使用の場合（ハイターの臭いが嫌な方）

ミルトンを80倍に薄めて使用します。
ヒューマニータンク容量の1300ml作る場合、約17mlのミルトンを入れる。
（1000ml作る場合は12.5ml）
ミルトンの場合は1時間以上浸して水洗いして下さい。

1時間以上浸す

ミルトン液体タイプ　価格　1000ml　1,575円
450ml　1,050円

copyright　NPO福祉用具ネット2014